

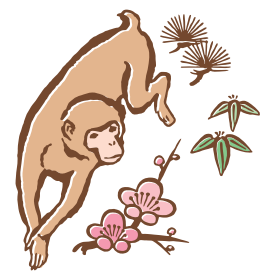


穴道湖より望む朝日

# 敬頌新禧



発行所 島根県隊友会  
編集協力 出雲駐屯地 広報室  
印刷所 (有)福間秀文堂



## 新年の挨拶

第13偵察隊長兼出雲駐屯地司令  
2等陸佐 安河内一彦



隊員及びご家族の皆様、そして「出雲」をご覧の皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、この年末年始においても、即応態勢の維持、駐屯地警備等の任務に就かれている隊員とご家族の皆様には、ご不便を強いておりますが、ご容赦のほどお願いいたします。

私儀、昨年8月に第13偵察隊長兼ねて出雲駐屯地司令として着任いたしました。

島根県での勤務は初めてですが、歴史と伝統のあるこの地で、郷土に根ざした隊員と勤務できることを光栄に感じております。

さて、わが国を取り巻く安全確保環境は、周辺国の状況から平時とも有事とも言えない不安定な状態が続いております。

更には、地域を問わず発生する大規模な豪雨災害や、甚大な被害が見積もられる南海トラフを震源とする巨大地震の発生予測など、自然災害への備えも疎かにはできません。

このような情勢のもと、皆様ご承知のとおり、昨年9月には平和安全法案等が可決・成立され、強化された日米同盟と相まって、わが国の抑止力の向上のみならず、アジア太平洋地域の安定と繁栄にも貢献できるものと認識しております。

その中で、我々第一線部隊が為すべきことは、いかなる事態においても、関係機関及び自治体等と連携を図り、現有の人員で、部隊の装備品を手足のように駆使して迅速・的確、そして安全に任務を達成することであり、徹底した教育訓練を実施するというところに些かの変化もありません。

地域のため、国のため、これまでも同様で即応態勢を維持しつつ、隊員一人ひとりの力を結集し、高い実力を保持した組織を作り上げて参る所存でございます。

本年も、変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げますとともに、隊員及びご家族皆様のご健康、ご多幸をお祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

本年も、変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げますとともに、隊員及びご家族皆様のご健康、ご多幸をお祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

## 新年の挨拶

島根県知事 溝口善兵衛



明けましておめでとうございます。陸上自衛隊出雲駐屯地の皆様方におかれましては、健康やかな新春をお迎えることとお慶びを申し上げます。

自衛隊におかれましては、平和安全法制度の整備や防衛省の改革により、新たな展開に挑んでおられることと思います。

昨年、皆様方には、県民の防災意識の向上を目的とした、「総合防災訓練」、「原子力防災訓練」や、県内の自治体を実施する防災訓練への参加など、島根の防災に多大なご協力を賜りましたことに厚くお礼申し上げます。

我が国を取り巻く情勢は、北朝鮮の核やミサイル問題、尖閣諸島周辺での中国の動きなど一層厳しい状況が続いております。

国内では、皆様方も出動された一昨年八月の広島土砂災害、同年九月の御嶽山噴火など甚大な被害をもたらした自然災害が各地で発生しております。

こうした中、皆様方に対する国民の信頼と期待は益々高まっており、国防のみならず、災害派遣を通して国民の安全・安心を支えていただくよう改めてお願い申し上げます。

県としましても、皆様方や関係機関と連携しながら、県民の皆様が安全・安心に暮らすことのできる社会の実現のため、更に取組を進めてまいります。

今後ともご理解とご協力をお願いいたしますとともに、皆様方の益々のご活躍とご健勝をお祈りして、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 新年のごあいさつ

出雲地区防衛協力会会長  
長岡 秀人



謹んで新年のお喜びを申し上げます。

安河内司令をはじめ、出雲駐屯地の隊員のみならず、我が国の平和と安全のために深く敬意を表し、感謝を申しあげます。昨今の東アジアの情勢は、中国の日本周辺における活動の活発化や北朝鮮によるミサイル発射の軍事的挑発など厳しさを増しており、日本海沿岸の防衛網の重要性が増大しています。このような情勢の中、昨年、我が国及び国際社会の平和及び安全を確保するため、平和安全法制関連2法が成立しました。これに伴って自衛隊の任務は拡大し、国民の自衛隊に対する期待は益々高まります。出雲駐屯地に対する期待が大きくなっております。

また、昨年9月には茨城県を中心とする大規模な豪雨災害が発生し、その時の自衛隊による懸命な救助活動の様子が報道等で伝えられました。こうした予測困難な災害が多く発生する中、出雲駐屯地が身近に存在することは、市民の安全・安心につながることで大変心強く感じられるところであります。昨年10月には、出雲駐屯地開庁62周年を記念し、11回目の出雲駐屯地市中パレードが挙行されました。当日は多くの来賓を迎え、多くの市民が沿道を埋める中での大変な開催となりました。

また、「出雲駅伝」や「くにびきマラソン」など地域行事にもご協力いただくとともに、「出雲市防災訓練」などを通じて、身近で頼りになる、欠くことのできない大きな存在になっていきます。

さらに、昨年5月末から6月にかけては、艦名が出雲の国に由来した護衛艦「いずも」が大社沖へ寄港され、県内外から多くの方が見学に訪れたことも喜ばしいことでした。出雲地区防衛協力会としても、これまで以上に支援活動を行っていく所存です。終わりになりましたが、出雲駐屯地の皆様から申し上げます。ご活躍とご健勝をお祈り申し上げ、新年のあいさつとします。

# 新年のご挨拶

公益社団法人隊友会鳥根県隊友会  
会長 持田 佳郎



年頭にあたり我が国の平和と繁栄を願い出雲駐屯地の隊員、鳥根県隊友会会員並びに特別会員の皆様ご家族共々の弥栄をお祈り申し上げます。

最近、地球規模に拡大する紛争・テロや自然破壊・災害等安心・安全を脅かす事象が多発しており我が国の自立と更なる国際貢献が強く望まれております。昨年9月には、安全保障関連法案が成立し、現在細部規則等の策定が行われています。事に臨んでは現場の自衛官が真に活動出来、隊員の名誉と誇りが持てるものとなるようにと願っております。

出雲駐屯地の皆様には今後なお一層、教育訓練に精進されると共に各種業務を積極的に遂行されますよう期待しております。鳥根県隊友会は、県民と自衛隊の懸け橋として受け身の姿勢ではなく積極的に会活動や会勢の拡大に努めてまいります。また、特別会員の皆様には日頃より多大なご協力ご支援を賜り誠に有難うございました。今年も「元自衛隊員としての自覚と誇りそして仲間意識を持つた行動」を合言葉に健康に留意し頑張ってくださいませよう。

# 新年のご挨拶

出雲駐屯地を知る会  
会長 高橋 英一



謹んで新年のお喜びを申し上げます。

出雲駐屯地におかれましては、平素から我が国の平和と安全のためまた、地域の災害支援活動などに取り組まれていることに深く敬意を表します。

8月からは、33代目の出雲駐屯地司令として安河内一彦2等陸佐が着任されました。より地域に根ざした駐屯地をお願いいたします。また、開庁62周年を記念したパレードは、出雲市役所から出雲市駅までの中心市街地にて開催されましたことは、出雲駐屯地の存在を多くの市民の人々に発信できたものと思います。今後も継続して開催されることを希望いたします。

我々「出雲駐屯地を知る会」は30名余りの商工業関係会社の会員組織ですが、日本の安全保障に関する問題や自衛隊の活動などについて全国の防衛施設の視察や出雲駐屯地との交流を通して研修しています。会員は出雲駐屯地が国防及び地域防災の拠点となり、ますますその重要性が増して駐屯地機能の拡充がなされますようにできる限りの支援を継続していきたいと思っております。特に鳥根県は離島を含めた長い海岸線を持つ守りに加えて、韓国との竹島をめぐる領土問題などを抱え非常に重要な地域です。そのような状況で救難活動、災害支援、国際貢献活動などの多くの職務に少数精鋭であたっていたいただき心から感謝を捧げたいと思っております。本年も出雲駐屯地の更なるご発展と隊員の皆様のご健勝をお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。

# 新年の挨拶

第304施設隊長  
2等陸佐 渡邊 岳央



新年あけましておめでとうございます。隊友会並びに駐屯地協力会の皆様方、隊員及びご家族の皆様におかれましては、平成28年が実り多き一年になりますよう心から祈念いたします。

平成27年も恙無く終えることができ無事に新年を迎えられますのも、皆様のご協力ご支援の賜物と感謝しております。

昨年は、国際的な任務に3名の隊員を送り出し、無事に任務完遂し帰国してまいりました。また、秋から年末にかけての日米共同演習（VJS）への参加等もあり、隊員にとってもそれを支えるご家族にとっても多忙の残る一年となりました。

今年も、28年度末に予定されている施設隊の改編準備を整齊と行い、施設隊が新たな一歩を踏み出すための準備期間であり、また、施設隊の力が試される訓練検閲も控えており、昨年同様、多忙な一年となること予想されますが、隊員一同力を合わせ任務完遂にまい進して行きますので、ご理解ご協力の程よろしくお願いたします。

# 新年のあいさつ

出雲駐屯地業務隊長  
2等陸佐 星野 正行



新年明けましておめでとうございます。隊友会、駐屯地協力会そして、隊員、ご家族の皆様方におかれましては、新年を無事むかえられたことをお喜び申し上げます。

さて、昨年3月業務隊長に着任し日々感じておりますことは、出雲駐屯地、各団体および地域の皆様が大変良くまとまっていることとあります。昨年恒例となりました市中パレードを実施しましたが、全国的にもあまり例がない市内での観閲行進を10年以上継続し実施していることは、出雲市の皆さん、各協力団体のご支援の賜物であり、自衛隊と皆様方との「絆」は非常に高いとおもいます。今年も、この絆を大切に、業務隊長として任務を完遂してまいりたいと思っております。ご支援、ご協力をお願いいたします。

最後になりますが皆様にとりまして、平成28年がよい良い年であることを御祈念申し上げます。

守りたい人がいる

地域の皆様と共に暮らしたい

出雲駐屯地

守りたい人がいる



### 新年のご挨拶

第104施設直接支援大隊  
第1直接支援隊長

1等陸尉 梶原心一郎

広報誌「出雲」をご覧の皆様、新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。さて、着任して以来、日々任務達成のためまい進できましたのは、皆様のご理解・ご支援の賜物と感謝いたしております。

昨年は、日々の整備業務において、被支援部隊に対する各種支援を実施するとともに、各種訓練においては、各隊員が練度向上を図り、任務完遂のための力を醸成することができました。

今後あらゆる任務を完遂できるよう隊員一同精進してまいります。引き続き、第1直接支援隊へのご理解、ご協力を宜しくお願ひ申し上げます。

最後に、今年一年が皆様にとって良き一年となることをご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



### 新年のご挨拶

第312基地通信中隊出雲派遣隊長  
2等陸尉 安野正樹

新年あけましておめでとうございます。新年あけましておめでとうございます。隊友会並びに駐屯地協会の皆様方、出雲駐屯地の隊員、ご家族が健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年は、新庁舎建設に伴う電話回線並びにシステム機器の移設をはじめとし、いくつかの大きな通信工事が予定をされています。基地通信隊は、我々の主任務である「駐屯地の常統不慮の通信確保」を今一度ひとりひとり胸に刻み、任務完遂に邁進する所存であります。昨年同様のご支援ご協力を宜しくお願ひします。



### 新年のあいさつ

第356会計隊出雲派遣隊長

2等陸尉 村上浩司

出雲駐屯地の皆様、新年あけましておめでとうございます。気持ちも新たに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。こちらに赴任して三度目の新年を迎えることができましたのも、駐屯地司令をはじめとする駐屯地の皆様のご指導ご協力のおかげと深く感謝しております。

昨年は、全員がかなりの重圧を感じながら臨んだ方面会計隊持続走競技会において、山陰ブロックとして五連覇を達成することができました。

また、先任の入校という少人数の会計隊にとって、隊務・業務に重大な影響を及ぼしかねない状況がありました。が、残された若手が協力し合い乗り切ることができました。今回の経験は、各人の成長に少なからず繋がったものと思っております。

本年も引き続き、会計隊へのご支援ご協力を宜しくお願ひいたします。



### 新年の挨拶

第13後方支援第2整備中隊  
偵察直接支援小隊長  
2等陸尉 中村陽平

出雲駐屯地の皆様、新年明けましておめでとうございます。無事新年を迎えることができましたのも駐屯地の皆様のご支援・ご協力の賜物であると深く感謝しております。

さて昨年の隊務を振り返りますと協同転地演習(北海道)での長距離機動、昼夜にわたる整備業務等々が記憶に残っており小隊に様々な経験・知識を付与してくれた訓練でした。また、旅団武装走競技会での練成等を通じ、心・技・体も充実発展することができ小隊にとって充実した1年でありました。

本年は、「支援完遂」の精神でいかなる状況においても被支援部隊のため支援を継続できる強靱な偵察直接支援小隊の育成を目標に掲げ、小隊一同、一致団結して昨年よりも更に飛躍の年にできるよう精進していきたいと思っております。最後に、今年一年が駐屯地の皆様にとって素晴らしい1年になりますことをご祈念申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

### 新年の挨拶

第132地区警務隊出雲連絡班長

2等陸尉 阪本信次



新年あけましておめでとうございます。

島根県隊友会、防衛協力をはじめとする駐屯地を御支援くださる皆様、駐屯地の隊員及び御家族の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年の3月、駐屯地警務隊連絡班長として着任し、はじめての新年を無事迎えることができましたのも、皆様の御協力の賜物と感謝しております。

昨年は、規律専従部隊たる警務隊として、駐屯地の健全性の維持・増進に寄与するために防犯に力を入れた活動を実施し、特に地域の特性及び時期的特性に合致した防犯資料配布・防犯助言等を行うことに留意して部隊等に協力して参りました。

また、一昨年に引き続き、駐屯地創立記念行事を支援する他、昨年は駐屯地開放行事においても広報支援し、地域基盤の充実に寄与することができました。

連絡班は少人数ではありますが、本年も引き続き、迅速かつ適正に職務を遂行し、部隊等のニーズに合致した支援に留意して、駐屯地の各種任務の完遂のためにベストを尽くす所存であります。

引き続き、ご支援・ご協力を賜りますようお願い致します。

最後に、本年一年の皆様のお多幸と御健勝を祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。



地域の皆様と共に歩む 出雲駐屯地



祝 定年退官

永年の勤務お疲れ様でした。

12月定年退官者

第1直接支援隊

3等陸尉 平石 玲児

帰住先…飯石郡飯南町



1月1日付定年退官者

業務隊

准陸尉 松浦 慎

帰住先…雲南市加茂町



業務隊

准陸尉 廣石 真人

帰住先…出雲市里方町



平石 3 尉 経 歴

- 昭和55年 10月 第112教育大隊 (山口) 前期教育隊
- 昭和56年 1月 第13施設大隊 (海田市) 後期教育隊
- 昭和57年 3月 第13特科連隊第1大隊 (出雲)
- 昭和58年 3月 第303地区施設隊 (出雲)
- 平成2年 3月 第7施設群第349施設中隊 (出雲)
- 平成3年 3月 第7施設群第315施設中隊 (大久保)
- 平成4年 9月 第1次カンボディア派遣施設大隊 (カンボディア)
- 平成5年 4月 第7施設群第325施設中隊 (大久保)
- 平成10年 3月 第7施設群第349施設中隊 (出雲)
- 平成11年 3月 第304施設隊 (出雲)
- 平成16年 3月 中部方面後方支援隊第104施設直接支援大隊第1直接支援隊 (出雲)

この間、装輪整備陸曹、施設機械整備陸曹、分隊長、器材班長、ショベル操作陸曹、施設機械監督陸曹、小隊陸曹、整備班長、先任上級曹長の職務を歴任されました。

松浦 准尉 経 歴

- 昭和55年 3月 第8普通科連隊 (米子) 前期教育隊
- 6月 第13衛生隊 (海田市) 後期教育隊
- 9月 第8普通科連隊 (米子)
- 昭和58年 4月 福岡地区病院 (学生)
- 昭和60年 3月 第8普通科連隊 (米子)
- 平成7年 3月 第72戦車連隊 (北恵庭)
- 平成13年 3月 日本原駐屯地業務隊 (日本原)
- 平成18年 8月 出雲駐屯地業務隊 (出雲)

この間、中隊救護員、受入後送係、中隊救護陸曹、文書陸曹、衛生救護陸曹、中隊本部装輪操縦手、衛生補給係、健康管理係、看護係、調剤係、歯科診療助手の職務を歴任されました。

廣石 准尉 経 歴

- 昭和57年 11月 第112教育大隊 (山口) 前期教育隊
- 昭和58年 2月 第13特科連隊 (出雲) 後期教育隊
- 昭和58年 5月 第13特科連隊第1大隊 (出雲)
- 平成7年 3月 第13特科連隊第2大隊 (日本原)
- 平成9年 3月 第3師団司令部付隊 (千僧)
- 平成13年 3月 第13特科隊第3中隊 (日本原)
- 平成17年 3月 第13旅団司令部付隊 (海田市)
- 平成19年 8月 出雲駐屯地業務隊 (出雲)

この間、砲手、照準手、砲班長、中隊火器係陸曹、車両操縦手、文書係陸曹、運用訓練陸曹、3部訓練陸曹、調達係、庶務係、車両運用係の職務を歴任されました。

島根県殉職隊員 追悼式

副会長 藤原智信

島根県隊友会(会長 持田佳郎)は、11月20日出雲駐屯地(司令 安河内2佐)において、駐屯地、島根地方協力本部(本部長 堀1佐)の支援を受けて、殉職隊員二十二柱の合同追悼式を執り行い、御霊のご冥福を祈った。

ご来賓として、県知事代理をはじめ、出雲市長代理、県・市会議員、各種団体長、地方協力本部長、美保基地代理、高尾山分屯基地司令、出雲駐屯地各部隊長等の参列を頂き、御霊に拝礼・黙

禱、執行者式辞に続き、市長代理及び県会議員による追悼の辞、執行者から順次献花、追悼電報披露の後、伊達特別会員の尺八吹奏に併せ、石崎会員による追悼詩吟を実施。次いでラッパ吹奏「国の鎮め」、そして弔銃(3回)が鳴り響き厳粛のうちに追悼式を終了した。



弔銃

川柳

1. 大掃除計画だけで 力つき
2. 同窓会昭和ロマンに 花が咲く
3. 歳とって能ある人は 歳隠す
4. 準備して使いたくない 防災具
5. うまい酒歓談余韻 幕にする

2015年の 新語・流行語

「爆買い」 日本の商品の良さを象徴。

「トリプルスリー」 プロ野球界の盛り上げ度を象徴。

2015年の 世相を表す漢字

「安」 安全保障関連法案の審議過程に国民の関心が非常に高かったことに加え、世界で頻発するテロが人々に不安と恐怖を与えたこと等が理由に挙げられた。何れにしても不安のない安全な世界を願う次第。